

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 河川環境課  
 担当名: ダム管理担当、設備担当  
 内線: 5116 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B27	社会資本整備総合交付金(河川)事業費(水辺)			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	社会資本整備総合交付金(河川)事業費	
事業期間	平成22年度～	根拠法令	河川法第9条、第17条、第60条、第66条		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13, 15
					分野施策	0103	治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-b, 13-1, 15-1
1 事業の概要 ダム管理施設及び排水機場を適宜、適切に維持管理・更新していくために、計画的に整備を実施する。			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 堰堤改良事業 ダム管理設備を適宜、適切に維持管理・更新していくために計画的に整備を実施する。 イ 特定構造物改築事業 排水機場設備を適宜、適切に維持管理・更新していくために計画的に整備を実施する。 国費の内定に伴う減額補正 △536,000千円 事務費の節減に伴う減額補正 △2,394千円 (2) 事業計画 ア 長寿命化計画に基づきダムの堰堤改良事業を実施 イ 長寿命化計画に基づき排水機場のポンプ設備等の更新を実施 (3) 事業効果 ア 受変電設備の改良を行うことで、適切な洪水調節、維持管理を行うことができる。 イ 排水機場の設備を適切に管理することで、大雨及び台風等の洪水から、県民の生命と財産を守る。						
2 事業主体及び負担区分 ア 河川環境整備事業(国1/3・県2/3) イ 堰堤改良事業 (7) 権現堂調節池(国25.6%・県38.3%) (1) 特定構造物改築事業(国1/2・県1/2)									
3 地方財政措置の状況 河川事業債(一般公共事業債) 充当率 90%(通常分90% 財対分0%)									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.5人=23,750千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	諸収入	県債					
決定額	△538,394	△261,156	△10,108	△267,000				△130	1,785,059
現計額	2,323,453	1,069,313	70,088	1,183,000				1,052	

## 事業内訳書

事業名	社会資本整備総合交付金（河川）事業費（水辺）		
単位事業名	堰堤改良事業	予算額	△ 28,000千円

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	△28,000	—	国費の内定に伴うダム工事費の減
合計	△28,000	—	

単位事業名	特定構造物改築事業	予算額	△ 508,000千円
-------	-----------	-----	-------------

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△2,000	—	国費の内定に伴う排水機場の委託費の減
工事請負費	△506,000	—	国費の内定に伴う排水機場の工事費の減
合計	△508,000	—	

単位事業名	特定構造物改築事業（事務費）	予算額	△ 2,394千円
-------	----------------	-----	-----------

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△219	—	事務費の節減による減
需用費	△1,116	—	事務費の節減による減
役務費	△1,059	—	事務費の節減による減
合計	△2,394	—	